

大 豊 町 の 概 要

位 置	東經 133度37分	北緯 33度56分
面 積	320.54平方杆	東西 32杆
	南北 28杆	部落數 87
人 口	12,549	男 6,021 女 6,528
世帶數	3,729	(4月末現在住民基本台帳調)



昭和47年5月28日発行

全世帶配布

編 集 館 報 大 豊 編 集 委 員 会
 発 行 大 豊 町 中 央 公 民 館
 印 刷 高 知 印 刷 株 式 会 社

モデル寮づくりに懸命

大杉中学校

張り切る立川^地区生徒42名

はじまつた寄宿舎生活

大杉中学校寄宿舎（既報）が三月三十一日落成、立川地区の中学生四十
二名（男女各二十一）が入寮式を行ない、大豊町内でもはじめてという
寮生活がはじまり話題をよんでおります。

この寄宿舎は、過疎化による生徒数の減少で昨年四月大杉中へ名目統合していた旧立川中の生徒を収容す

立川地区の中学生四十
人ではじめてという
生徒達の寮生活の内容は
おおむね次の通り。
六時三十分起床合図で全
員起床、寝具整理、窓の開
放、洗面、服装を整えて前
庭に整列、点呼を終って清
掃作業（掃除の区域は一週
間交代）七時二十分朝食八
時までに登校、学校での授
業が終って寮に帰り、十六
時から十八時まで自由時

間、この間に入浴をすませる（門限は十八時）十八時、今日の一日を反省しながら楽しい夕食、十九時から各室（四人一部屋）で学習、二十一時から十分間廊下で点呼、二十一時三十分消燈、特別学習をする生徒

整然と一列に並んで
って自席につく

◎杉の子寮の

経営方針

一、大杉中学校の教育方針
食事を順番に受けと

に従い学校生活と寄宿舎生活との相互関連をはかり、令監、寮生相互の魂のふれあう信頼と愛情にみちたふんいきの中で、規則正しい生活をさせ大杉中学校教育目標の達成をはかる。

二、人間尊重の精神に基づく愛情と熱意をもって寮生にあたり心身の安全に努める。

内の環境美化。毎朝点呼時に気付いたことの発表。

二、入浴委員会Ⅱ入浴指導と忘れもの処理。入浴時の放送伝達。入浴者調べと浴場内の美化。毎朝点呼時に気付いたことの発表。

三、美化委員会Ⅱ寮内外の環境美化指導。清掃区域制清掃発表。清掃用具の点検。

大掃除の計画と実施指導。

◎本年度の

努力目標

一、寮生年間指導計画を作成しそれに基づく指導推進にあたる。

検と整理整頓。読書の奨励。図書貸出し及び記録簿の整理。毎朝点呼時に気付

二、寄宿舎のもつ教育的意義を明らかにし寄宿舎運営の適正を図る。

三、保健衛生、安全管理、生徒指導に特に留意する。

四、親和協力、自主自律の態度を養ひ、失序ある中にも

六、交通委員会へ登録下校時の指導。帰省前日の切符の発行。帰省、登校時のバス車内での指導。毎朝出勤時に気付いたことの発表。

◎寮生の

自治活動

一、健全な寮風。和す。磨く。結ぶ。なかく助け合つて明るい生活。規則正しい生活。自主学習を進める生活。きまりを守り人に迷惑をかけない生活。健康な生活。

化部、給食部、入浴部、交通部、図書部などが主なもの
で、寮長会、全員集会、部
長会（各部長、寮長、副寮
長）

◎各委員会

の役割り

一、給食委員会に給食の準備後始末。給食当番割をつくり毎週交代で全員に給食

タバコは町内の
販売店で買いましょう

昭和四十
六年度中の
タバコ消費
税として一
千六百万円
が大豊町に
納入されて
います。

タバコは
町内の販売
店でお買い
求め下さい
あなたが
町外で買わ
れますとタバコ消費税
流れ、大豊町
にはなりません
(役場税務係)



堂々三階建の 杉の子寮
(入寮式に集った父兄たち)



清潔、整備された調理室



→ 楽しい夕食のひととき

連合青年団總會

青年学級長は小林君

大豊町総合青年団では四月十六日、大豊中学校で定例の総会を開催、昭和四十六年度事業報告ならびに決算承認、昭和四十七年度事業計画等を審議、役員を改選して総会の日程を終了、されます。

シヨン部長 三谷幸一郎
◎二ヶ年間にわたって青年団の発展に尽くした前副団長の今井安博君は、嶺北生まれの協議会々長に就任されました。今後の活躍が期待されます。



團長兼青年學級長 小林 昭、副團長 堤博喜、事務
康夫（穴内三区）、同副團長 森下広文、副團長 西
長 堤博喜（東寺内）、同副團長 兼料理研究部長 西
副團長 美記録上村いづ子」



間、この間に入浴をすませる（門限は十八時）十八時、今日の一日を反省しながら楽しい夕食、十九時から各室（四人一部屋）で学習、二十一時から十分間廊下で点呼、二十一時三十分消燈、特別学習をする生徒

整然と一列に並んで
って自席につく

大王橋が完成

町道上大王線の大王橋がこのほど完成し、四月十五日に関係者多数が集まって落成式を行ないました。この橋は元つり橋でしたが、一昨年八月二十一日の十号台風で完全に破壊されて地元では大変不便をかこっていました。二年がかりでやっと完成、延長七十二肘余、幅員二肘の近代的な永久橋に調り、山の線と穴内川の水面に見事な調和をみせております。工事総額は約二千二百万円。

(写真は完成した大王橋)

横田敏子、保母氏原敏子、三谷所生、主任主事小笠原長猪、主事吉村文男（産代用保母川本梅伊、調理師永松悦喜（天坪）主任保母橋村千津子、保母吉村キヨ、調理師上村真智子（太口）主任保母森下良民、保母）

（主事）係長水野秀晴、主任教育長渡辺盛男、次長三浦紀秀、研修指導員浦瀬勝義、義塾教諭北窪保（教育行政）係長岡崎睦、主事大崎隆子、主事柳小笠原保子（社会教育）係長中西盛徳

たけれども眺望する長崎市
の全景はすばらしく美しか
った。港長崎の西方、真紅
の太陽が深い夜のときりが
おける頃、しじま
の中から神秘なまでに美し
く、

長崎県教育方針に基づき
家庭、学校、社会は力を合
せて教育長崎の確立を期し
て次の諸点の徹底に努め
る。

一、生命尊重の精神を高め

町職員の
新しい配置

(四月一日付)

大野町役場では、四月一日付で職員異動の発表を行ないました。新配置による各室課等の構成は次の通り。

町長	門田盛一郎
助役	小笠原武英
収入役	山中 万石
行政課	
課長秋山司	補佐佐義孝、
弘	井井一清、主事 西村
山中英栄	松村浩子、
伊賀笑子	主事楠吉川幸、
守衛上村雄喜	技術員三谷
福崎、中西金保	、用務員上
村コトエ	、(財政)係長近
藤明	主任主事阿波井清次
郎、佐々木昭十郎	、主事西
村勝男、(稅務)	係長小笠
原武生	主任主事原勉、主事下村

子、代用保母岡林春美（立 川）主任保母西村宏子、保 母秋山美佐子（西峰）主任 保母入野光子、代用保母小 笠原須規江 ◇事業課▽ 課長松高豊繁、補佐西岡仁 司、小笠原英彦（農地）農 委事務局長兼農地係長小笠 原俊信、主任主事岡崎桃江	支所長森下辰雪、主任主事 豊永きよ子、主事楠大利浪 美子 ◇東豊永支所▽支所長小笠 原精一、主任主事今井千津 子、主事楠小松和一 ◇出納室▽ 室長大地寿穂、主事山本節 子、主事楠上村初子 ◇議会議務局▽	員秋山次夫、榮登上朝日忠 子、技術員森田忠徳、笹岡 一郎、調理師徳弘久尾、給 食員原政子、岡林蓉子、山 中静恵、吉村久恵、寺石中 美（天杉中学校寄宿舎） 母用村安代、調理師美濃上 メ子、用務員小笠原保喜子 （学校用務員ほか外郭団住 は次号へ掲載します）
--	--	--

青い水ナポリ見たる
目にもうるわし
(のん)

観光パンフレットのキャ
ッチフレーズの如く誠にす
ばらしい夜景でした。
午後七時から一日の反省
と翌日の打ち合わせを終つ
て自由時間に全員家族に便
りを告ぐ。九時消灯、床に
ついてからも話しはつきな
い。

是を境に奉仕の精神を白
くする。

四、みずから学ぶ意欲を育
つてすぐれた知性と実践力を
培う。

五、郷土の自然と文化を愛
し進んで社会の進展に寄与
する態度を養う。

六、秩序を確立しあい和し
てよい環境づくりを努め
る。続いて市社会教育推進
目標の说明。

長崎に学ぶ

(1)



せい
か
眺
め
る
人
に
安
ら
ぎ
を
与
え
て
く
れ
ま
す。

に懐きしを抱くるは何故でしようか。こうしている
色々の事が思い出され、その責任の重さに自覚を新たに
して午後の研修にと出か
ける。

先ず新地の中国人街から
マイクロバスで孔子廟、大
明細工が展示されていた

出歴手業に作業して、ガラス戸越しにその工程が見学できるようなっていた。いよいよバスは平和公園へと向う。公園の近くに数多く原爆病と聞いながら数多くの名著といし児を残しておい繁るこの公園でい

さや家族の話を、一夜を共にすごすという事がいかに親しみを深めるかということをつくづく感じました。

明くれば二十九日市役所第二応接室に案内されて長崎県及び市の婦人教育についての研修である。出席者

一、団体活動や学習活動を通して公害交通安全等に理解を深め安全思想を努める。

二、施設の開放とグループづくりを進めスポーツレクリエーションによる健康な余暇活動を進推進する。

三、公民館活動を盛んに

県婦人会国内
研修参加手記

ます。こうしたことから婦人教育指導者養成事業の一環として県教育委員会の行なう国内研修が長崎県を訪問して行なわれ、大豊から副会長大利愛さんが高知県内十一名の中に選ばれて参加され、その手記をまとめられましたので連続してお届けすることにします。

二十八日午前十時四十分予定通り長崎県到着、開札口を出た一行は長崎県社会教育主事前田信子先生の温かいお出迎えを受け、タクシーに分乗してすっきりとした駅前広場から上長崎の婦人会館へと向った。タクシーで十分数、かなりきつい坂道にはいったと思つたら、もう目ざす婦人

でエレベーターで四階の客間へ通される。どの部屋も良く気が配られていて感じよい。一同狭い間に集合して部屋割をきき午後〇の打ち合せをして、めいめいの部屋に移り夜汽車の疲れをとるために小休止、この会館の窓から見える長崎のまちは静かで美しい。こうして眺めている限りでは此の

るたわごと

んべ」「草履」さえあれば満足して働いてきました。ここに二十余年の歲月はまたたく間に去り、いつまでも流れている吉野川の水だけは清くて夫婦揃って働く

家庭

は桑を 人役という仕事をグルー 同様に働いておると疲れ
の悪い プで済ませるとき、煙儀 が出て、つらくなる時も
の年間 なうちにも楽しみがあり あるが、酒米をわかし一
といで ます。 杯飲んで気持ちを取りな
こえ 昔は草を刈り、 おしている、誰れかが

と財産を守ろう

岩原グループ活動の一員

ぐろは男でなければせ 「あり後家ば」かりじゃ

お父ちゃんは一夜の宿
を借りに来たようなもの
ですが、せちがらひ世の
中、仕方のないことです
。椿草が下上って荷造
りをすませたとき「ああ
土方よりよかった」と感
謝せずにはいられませ
ん。すきをみては、のこ
ぎり、えがまを持って山
の切りしあけをし、ぜん

えるわけです。
グループで働いていると心配する暇もなく、姉妹のような親しみ方が湧き嬉しいこと、つらいことを語り合い、お弁当を開いては、栄養教室で習った六つの基礎食品の話、おかずの交換をしておのP Rはまた格別の楽しみでございます。一人働きを

とともに住民の自主的学
グループの育成、読書活
充実に努める。
五、郷土理解、文化愛護
学習講座の開設をはかり
徳心の高揚と愛護運動の
進に努める。
六、家庭教育を充実し特
ある家風を樹立すると其
地域をぐみで明るい町づ
りを推進する。
以上の目標に基づき持

あるたわごと

の
中
で
す
。
文
化
の
時
代
と
な
っ
た
こ
ろ
に
ち
、
百
姓
は
あ
わ
め
と
そ
れ
ぞ
れ
切
り
か
え
て
お
り
ま
す
が
、
切
り
か
え
る
ば
か
り
。
ひ
と
り
の
責
任
は
年
と
共
に
せ
く
働
い
た
と
こ
ろ
事
は
は
か
ど
ら
ず
、
し
苦
労
の
毎
日
な
の

に重な あつてもこつちでも大 穰ぎ先から心配そうに
く、あく きな「ぐろ」が上手に面 帰る主人の顔を愛情で迎
で、仕 きてるので、みんな え、苦笑いしていらと
取り越 ハッスルしております。 「おなごはしょう偉い
で、そ 椿草、三権を切つて大き ねや」とそろそろ勘定袋
なりしての働き……。元
氣で働く程面白いことは
ありません。白い手当
も失業保険もないから、
暮れには忘年会で一年間

すが、もう切りかえの余地のない私は先祖より受けついで財産に感謝して農民精神をどこまでも続けたいものと思います

力の育成 担持者・育成者力を傾注している。そのあって長崎市では各種学が数多く育ち活発な活動が続いている。(次回は各婦人学級の紹介)

家
庭
と
財
産
を
守
ろ
う

岩原グループ活動の一員

「あ、り、後、家、は、か、り、じ、ゃ、え、え、」と云つたので、みんなが笑ひ出す。

「穠、き、先、か、ら、心、配、さ、う、に、帰、る、主、人、の、顔、を、愛、情、で、迎、え、苦、笑、い、し、は、い、う、偉、い、な、や、」と、そ、ろ、そ、ろ、助、定、袋、葬、れ、に、は、忘、年、会、で、一、年、間、

以上のように、人働きをしておれば、いらん心配にどこか痛い様な感じですが、もう切りかえの余地のない私らは先祖より受けた財産に感謝して農民精神をどこまでも続けたものと思います

りを推進する。

以上の目標に基づき特設の充実、小学習グループの育成、指導者養成に力を傾注している。そのあつて長崎市では各種学が数多く育ち活発な活動が続けている。(次回は各婦人学級の紹介)

東部青年團 三谷幸一郎

A black and white photograph of a large indoor gymnasium. A large group of children, mostly of elementary school age, are gathered on a polished wooden floor. They are arranged in a large circle, holding hands or forming a ring, suggesting a group exercise or dance. In the background, a basketball hoop is mounted on the wall. The gym has large windows on the right side, and the overall atmosphere is one of active participation in a school activity.

物部村青年団を迎えて交換会の後、大豊中体育館でレクリエーションを楽しむ青年たち

設を作ってくれて幸福だなり、最初の夜を楽しく過ごすことができた。などま

青年の家では、知った人は誰もいなかったので大変心細かったが、入所して二、三時間もすると心細い感じなんか、どこかへすっ飛んでしまった。「さすが若者だなあー」

集まった人数は百四十名ぐらいて、そのうち女の子が五十名位いた。遠い県では、石川県、三重県、滋賀県、それに高知県など十四の県から集まっていた。我が高知県からも僕のほかに十名が参加していた。田野町、伊野町などからであ

第一日目の夜の交歓の集いでは、お国自慢と題して石川県、鳥取県、香川県、岡山県の青年が自分の県の民謡を披露してくれ、みんな少し緊張していたのがいっぺんにほぐれて後のフォークダンスがやりよくな

り、最初の夜を楽しく過ぐすことができた。

青年の家は時間が大変き
びしく、消灯は十時であ
る。風呂、夕食が済み交歓
の集いが終り、これからみ
んなと話してやろうとなる
ともう十時ごろになり、自
分自身の時間があまりなか
った。助

の時間をもちつと延ばしては
しかたない……………
朝は六時半に起き、朝の
集いはから一日の生活が始ま
る。朝の集いは、国旗と所
旗をポールに掲げるが、そ
の時の「君が代」はなんと
も言えない良さがあつた。
二日目の朝に、青年団活

わ四時出
討議とな
討議内
つた。
一、企業
問題
二、青年
標

三、青年
四、青年

五、青年
勤の大先輩になる、上久純
先生から提言があった、今の
青年団の悪口などたり、今
と言われた。主なものは、
・今の青年は遊ぶ機会が多
すぎる。
・一緒に活動をやろうとす
る仲間が少ない。
・活動意欲が不足する。
・活動となつてしまふ。
・青年の間
に関係は
進んでい
くとなつ
てしまふ。

だまだ言われたる。個人がよくなれば地域

三の青年団活動と家庭生

た。それは次の六つである。青年と地域青年の団活動の目的と目的活動と家庭生活の都市流出防止ではない所がすい分あった。その解決方としては、女手主団員の送り迎え、役員と家庭との接融を計る。PRをする。機関紙の発行などがあげられた。東部青年団員の家では、団活動に対して理解をしてくれない家庭はないと思うが、もっと

と活発な意見が
の企業青年と地域
問題はあまた大豊村
ないが、工業化の
る所では大きな問
て二、三の青年
は、青年団結形式とか、リ
時間をきちんと守るとよい
のではないだろうか。

四の青年の都市流出防止に
方法は、こういした問題に
ぶつかっていた所は少なから
った。五の青年団活動の内
容の中で変わっていたのは
は、青年団結形式とか、リ

むけられて、自分の感想や問題に対する自分なりの考
惜しむように、青年の家が
ぶつつぶれるような大声を

え方を発表する。僕にもマイクがむけられて発表したが、このインタビュー形式はなかなかよい勉強になった。その日の夜はキャンドルの集いだ。これは何回やってもいいものだなあ、張りあげてフォークソングや民謡を歌ったが、こんな夜ならもう二三日おきたいなんて思ったが……

最後の夜を楽しく過ごし、そしていよいよ別れの日に来た。反省会をやり閉



豊の植物について
いた時の青年学

植物園長を講師に招いて、大井川から梶ヶ森頂上にたどりつたハイパー（昨年8月1日）

また、他の町村の青年と接することにより、大豊の

「若いということは実にすばらしい。」
最後の昼食を一班二十五人全員でテーブルを囲んで、まずお酒がないのでお茶だけでカンパイをし、別れを惜しんで食事をした。

青年とは異った印象を受けた。
国立青年の家に研修に行った時に、大勢の青年と同じような青年が他県、他村にもいるんだなと思った。

その後、全員で堅い堅い握手を、この研修の成果をそれぞれ地域に持ち帰り青年団活動をしっかりとやるうじゃないかと誓ひ合った。帰りは、高知県の人全員と一緒に帰った。船の中、汽車の中でこれからそれぞれに所へ帰り、私はこうしたいとか、オレはこんなことを

青年として、まず他地域の青年たちと交流交歓をやる、講義を聞く、読書、または話し合いをすることも大切なことかもしれないが、これとは別に未知の生活や風俗などをはたを通し体験し、また習得することが大切である。

青年学級は昭和二十二年、

とをやるとか、話はなかなか終りそうもないが、僕は池田で降りなければならなかった。

とうとう阿波池田駅が来てしまった。降りる際に、汽車の中はかなりのさわぎになった。他のお客さんは

三年頃から東北を中心として、全国各地の農村を中心として始められたが、産業構造の高度化により、農村の都市流出現象を生み、農村には青年がいなくなつた。

対策として青年の家等を

日役員会を開
催、三月七日

婦人
 の総会で決定
 をみた、役員
 の研修等につ
 いて協議、次
 の通り行なう
 ことを決めた。

▼七月29日
 (土) 30日

(日)と一泊二日の予定で豊永公民館で役員研修を行う。
 内容は、三つの分散会及び全体会等により、婦人会の必要性をはじめとする重点目標について研究を深めるため有名講師を招へいする。またより楽しい集いにするために夜のキャンプフ

アイヤール、レクリエーション、食事の運搬等は、連合青年団の協力を求める。

●西豊永地区婦人会

四月22日に総会を開き、（会長大利愛）地区別共働会その他について協議、次の通り決定した。

リーダー研修に参加

東豊永青年団	大田口青年団
笹岡	堤
盛政	博喜

国立江田島青年の家、主
 催事業の青年レクリエーシ
 ョンリーダー研修が、十一
 月十一日から十四日まで、
 国立江田島青年の家で開か
 れ、研修が行った。研修生
 は男女合わせて二〇六名
 で、青年団員および青年学
 級生、会社関係者からなり、
 十五県から若者が参加をし
 た。

高知県からは、全部で六名だった。

一日目の夕方、交歓会が行なわれたが、時間があまり長くとれなかったため、自己紹介だけで終った。二日目は、バ外ゲーム、室内ゲーム、レクソングなどが行なわれ楽しい一日だった。また夜になってから、事例発表と討議があり「私

が話し合いの焦点となり、団員をふやす方法として、文化部や産業グループなどをつくるというような意見が出された。

三日目、十一月十三日は午前中「レクリエーションプログラムの方」について、日本レク協会の齊藤保夫さんの講義があり、プ

ランの作成から実施までの

で、グリンスリーブスとかタロチカなどという名称のフォークダンスを習った。そして夜になってからキャンデルの集いがあり、班別に分かれていろいろな出し物を出し、楽しい時間を過ごした。レクリエーション研修も最後の日がきて、午前中の講話が最後となった。「七十年代のレク

四日間の研修も以上のようない程で修了し、閉講式となった。

三泊四日という短かい研修ではあったが、其はゲームや講義、そして夜は自由な交歓や歌など、楽しい一日の間だった。また多くの翌年と話し合いができたことが有意義だったと思う。

団活動や学級の発展
リーダーの確
柚ノ木

業生の
中であ
だ一人
家に残
った。
そして
青年団
に入団
したけ
れど中
う。

青年がいないのではない
青年を組織する人がいない
のである。
今後はどしどしリーダー
を育成しないかぎり、今後
の青年学級の発展はないと
思う。まず人材である、人
材の確保の上に青年学級は
今後益々発展するである

▼其助会を八月十五日以前に実施する。内容は暑熱対策でもあるので農夫病等の予防対策として簡単な指導方法とフォークダンスや軽音楽の勉強など。

柚ノ木 松田 尊昭

中学を卒業すると家とを継ぐことになり、四十九名の卒業生の中で一人だけ家に残った。そして青年団に入団したけれど、新しい。

年達に刺激となり、学級活動に効果を上げるのではなく、活動を活発にするには優秀なリーダーがいることである。また、それらのリーダーをバックアップする何人かの青年がいるということである。

青年がいないのではない、青年を組織する人がいないのである。

今後はどしどしリーダーを育成しないかぎり、今後、の青年学級の発展はないと思う。まず人材である、人材の確保の上に青年学級は今後益々発展するのである。

▼従来、年間一入二十円以上の会費を五十円いたぐくるとにし、三十円を地区の費用に二十円を連合会事務局員へ納入することにし、会費を大判目録美さんに決定した。

◎天坪地区婦人会
会の決定に基づき、地区会長（西岡いつみ）を中心に協議、地区の共助会を次の通り決めた。

▼共助会を八月十五日治後に実施する。内容は暑熱予防対策として簡単な指針方法とフォークダンスや軽い体操の勉強をする。

◎連合婦人

役員修を
日(上)と30日
二日の予定で
役員修を
の通り行なう
た。

長州 富永有隣と土佐 志士

(10)

県文化財専門委員

橋詰延寿

有隣と西南の役

富永有隣は長門郡大月町の弘見、大井田正水邸を拠点に暗躍をつづけていた。ところが西郷が、明治十年(一八七七)の旧暦一月に挙兵した。易学に通じていた有隣は、「これは失敗だ、機が熟していない、後、薩南の健児一万五千は明國をはからねば」とただちに夜に正水邸を出て、薩南原野、村田新

選挙とインツプ物語

(1)

蛙とねずみととんび

陸のねずみと、沼の蛙が友達になった。親友だから何事も一緒にと足をつないで散歩した。次は沼に入って遊ぼうと水に入った。蛙はスイスイと泳ぎ愉快でしたが、ねずみは水を吞んでしまいとうとうのびてしまった。ところが、とんびが空からこれを見てねずみを捕えて飛び上がり、糸をつなげた蛙も一緒に空中に持ち去って食われてしまった。



これはどんなに親しいからといっても何事にも立場と境界がある。選挙でも自分の立場をシッカリしてとんでもないことまで一緒にならず夫々の立場を完全な守りたいものです。

た。その後、有隣はどこをうろつたか不明であるが、明治十年夏、今の高知市介良の錦織逸庵宅にいたことは彼の七言の詩書でわかっている。彼が錦織邸で潜伏している間に、西南の戦役の様子が描かれてみよう。薩南の健児一万五千は明國をはからねば」とただちに夜に正水邸を出て、薩南原野、村田新



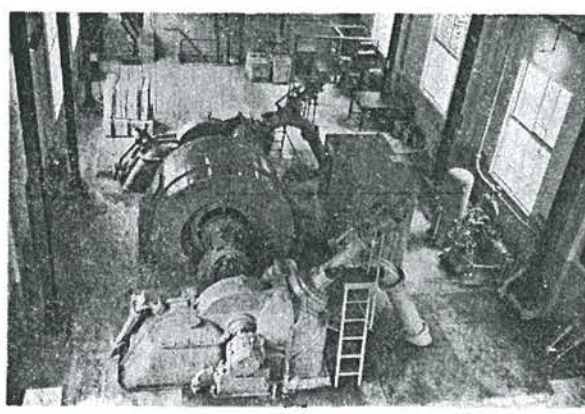
有隣が使った印鑑

(山口県川柳施の玉木俊雄氏より)

保ちや、わかるか」と言う。うろつた眼を開いて「うむ、西郷かよう来たのう」「いや大久保ぢや」「うむ、西郷かわかってい」と同じことを繰り返していた。ただ国を思う木戸の胸中

東豊永発電所の歴史と現況について

東豊永発電所 福留亮



東豊永発電所内部の発電機

兵は失敗した。土佐の西部に長持ち入れ、他は毛布につつま、三十九名を浄光寺に丁重に葬った。その他の百二十九名の死体は不断光重忠であった。木戸は「西郷に一言をおくる。九月二十三日南洲諸将を会して就任した土佐藩士出身の岩村通俊である。岩村県令の敵味方の区別ない丁寧なこの処置に鹿児島県民はたいく感激している。私は昨年鹿児島に二度目の史跡探訪の旅をした。その大鳥居の左手に鹿児島史談会が大きな碑を立てて岩村県令のこの処置をほめたたえている。私は碑を撫でて岩村県令を偲び、南の役と土佐との微妙な複雑な関係をあらためて追憶した。

共かせぎとマイホーム

マイホーム 貯めたのに値段が上って、夫の持分を五分の三でサリマン 話しをよく耳にします。ならだれでも 思ふ切実な願 力を合せて長い間努力し います。 私たちの周 名義で登記したとたんに贈 贈と税はかからなくなり節 税になるというわけですが、 普段から金銭のことは、 たとえ夫婦の間でもきちん としておきたいものです。 (高知税務署)

編集後記

◆あちこちの川んぼで、四十年代から五十年代の方々が耕転機の手回しに取りすが、よくにやわやわと「どうぞよ」と問えば、の人も言ひ合せたように「やっぱりとしじや、しょうこたえる」との返事ばかり。◆町内をくまなく歩いて土くさい館報づくりを思いながら、なかなか思うようにならないのが編集者の悩みのたね。◆一年中一番日が長く日差しも強く初夏から夏にかけては、健康と交通事故にはうんと気を付けて下さい。◆学校用務員、社会福祉協議会、土地改良区などの職員配置が紙面の都合で次号に下す。 (中西)